

系統連系受電サービス（発電側課金）の導入に向けた 発電者さまへの割引区分等のお知らせについて

2023 年 12 月 6 日

沖縄電力株式会社

2023 年 12 月 1 日付で、2024 年 4 月からの系統連系受電サービス（以下、「発電側課金」）導入に向けた託送供給等約款の変更認可申請を行いました。

先般お知らせいたしましたとおり、発電側課金では、需要地近郊など送配電網の追加増強にかかるコストの小さい地域に新規電源を建設した場合等に、託送料金を軽減する割引制度を設定することとしております（以下リンク参照）。

[参考：発電側課金の導入に伴う割引エリア（案）の公表について](#)

なお、各発電者さまに適用される実際の割引区分等につきましては、当社から個別に発送する書面にてお知らせさせていただく予定でございますので、お手元に届きましたらご確認いただきますようお願いいたします。

発送時期は、2023 年 12 月中旬から、2024 年 1 月中旬の期間を予定しております。

※ 以下に該当する場合、通知はございません。

- ・ 2024 年 3 月 31 日までに、接続済または FIT・FIP の認定を受けている場合。
- ・ 家庭用の小規模電源など、実際に逆潮する電力が 10kW を上回る可能性が低いと想定される場合。

以上